

态等程

No. 92

令和6年3月20日

社会福祉法人

南木曽町社会福祉協議会 木曽郡南木曽町田立143-1 TEL 0573-75-5516

Bhbhayk7-7



今年も利用者さんの大作で新年を迎えました!



鬼退治ならぬ『鬼倒し』ゲームで邪気を祓いました! (利用者さん作のかわいい鬼たち)



デイサービスセンターの利用者さんが作った、今年の干支の龍

デイサービスセンター

なるの子供達との交流に なんなの笑顔がたえません なりの交流に

文化琴のステキな音色にうっとり

素晴らしい演奏でした!

ハッピーズによるオカリナの演奏で懐かしい 歌を聞き、生演奏で歌を歌いました♪



オマイカコールの皆さんの素晴らしい歌声に聴き 入りながら、話術に顔がほころびました (^^)

宅老所 喜楽庵



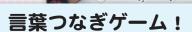
クリスマス会



クリスマス会には職員 が日本舞踊を披露! 感激で涙する方も…



毎年恒例の節分豆まき! 今年はやさしい鬼が来てくれ、健康を祈って 利用者もやさしく豆をまいていました。



2 枚のカードを拾い 4 文字で言葉 を作ります。皆さん色々言葉を知っ ていてびっくり!!

カードが残らないのを目標に真剣な 眼差し。

地域支え合いの会「なぎそ・おたすけ隊」

2月16日(金)おたすけ隊全体会とフォローアッ プ研修会を開催し、令和5年度の実績報告と今後も よりよい支え合い活動ができるよう話し合いました。

全体会に続き、南木曽町役場管理栄養士の平林百 合子先生をお招きし、フレイル予防の食事と栄養に ついて講義していただきました。災害時に役に立つ "いつも"と"もしも"の簡単レシピ紹介では、能 登半島の地震災害を胸に、皆さん熱心に学んでいま した。





12月15日(金)南木曽会館ホールにて、フォロ アップ研修を開催しました。

『ととのえ』の吉田奈美先生を講師にお招きし、 【モノが片付くと心がととのう】をテーマに整理整 頓の基本を学びました。年末に向けて自分の家の片 付けや、おたすけ隊の家の片付けや掃除の活動をす る際に参考にしたいという感想が多く寄せられまし た。

認知症総合事業

出張ほっとカフェを開催しました

雪降りの寒い中でした が、大勢の方にお越し いただきました。ひだ まり工房の焼きたての 焼き芋を食べ、ホッと 温まりながら、おしゃ べりを楽しまれました。



かむしらせ ほっとカフェは

令和6年4月~吾妻地区は

妻籠・広瀬・蘭と順番で開催します。

開催日時は配布するチラシをご覧ください。

フレンドリー講座開催 2月26日(月)南木曽会館にて、朝日新聞社が提

供するプログラム「認知症フレンドリー講座」を開 催し、VRを使って認知症の方の見えている世界を 疑似体験していただきました。

居宅介護支援事業所 ヘルパーステーション 合同研修

12月7日(木)に中津川市民病院主催の 研修会にオンラインで、ケアマネージャーと ヘルパー職員で参加しました。



ひだまり工房

防災訓練を開催しました 木曽消防署南分署の 署員をお招きし、消火器の正しい使い方や消火の基本

を教えていただきました。





実際に手に取って みたら、とても緊張 したと、通所者さん。

ボランティア活動保険

南木曽町ボランティアセンターでは、ボランティアが安心して活動 できるように、ボランティア活動保険の加入受付を行っています。

保険金の種類		補償プラン	基本プラン	天災・地震 補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から補償	
	地震・噴火・津波による死傷		×	0
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

活動中のさまざまな 事故に対する備えと して、無償で活動 するボランティアの 方々を対象に、ケガや 損害補償責任を保証 します。

※補償期間 令和6年4月1日から 1年間

南木曽町ボランティアセンターではボランティア登録 していただいた方、団体のボランティア活動保険料(加 入料)を令和6年度から社協が負担させていただくこと になりました。ぜひ、ボランティア登録をお願いします。 登録していただいた方には、ボランティア情報の紹介、 ボランティアに関する研修会の案内などさせていただき ます。

◆能登半島地震災害ボランティアを したいとお考えの方は

活動に行かれる前にボランティア活 動保険に加入をしてください。南木曽 町社協では天災・地震補償プランの保 険料を負担させていただきますのでぜ ひ事前手続きをお願いします。

◇受付窓□・用紙 : 南木曽町ボランティアセンター (社協内)・申し込み用紙は窓口にあります

◇受付け時間 :8:15~17:15 (月) から(土)

♦持 ち : 印鑑・団体でのお申込みの方は名簿などお名前、年齢が分かるもの

> ボランティア、ボランティア活動保険に関するお問い合わせは 南木曽町ボランティアセンター(南木曽町社協内) 電話0573-75-5516 / ※※75-5516

ような日々のトラブルも、想定しつつ、日頃から備え 重に、そしてひたすらに、普段の倍の時間かけ帰宅し 神経を研ぎ澄ます事無く春を迎えられそうだと安堵し の降る日も少なく、 る住民の皆さんを思うと、身につまされる思いです。 観ながら、 当たり前の日常が当たり前ではないことを改めて痛感 要幹線道路すべてが予防的通行止めとなった中を、 ていたところ、立春翌日の南岸低気圧による大雪。 に願います。さて、 震災による災害復旧が一日でも早くなされることを切 元日から能登半島沖を震源とする巨大地震が発生し にま休日であった私は、外出先で大雪に見舞われ、 したと共に、日々被害の実態が報じられるニュースを 南木曽町は大きな影響はありませんでしたが、たま 令和5年度の社協報も今号で最終となりました。 又、今も被災地で避難生活を余儀なくされてい 油断大敵とは、よく言ったものですが、この 今回の地震被害の大きさが甚大な被害であ 今シーズンは例年に比べ非常に雪 通所利用者様の送迎の際、 、過度に

を行うことが大切である事を実感いたしました。

寄付品 蘭老人クラブ ボランティアカフェ参加者

• 永田弘平 浅井輝栄子

村瀬泰信

松瀬義 松原昭美



寄付金

木曽花薗会

村瀬泰信

ありがとうござい ます

あ

たたかなご厚

志

令和5年12月~令和6年2月分受付分

ホームページをリニューアルしました!

主